

# 海水浴での事故をなくそう

夏休みなどで海や山に出かける機会が多くなる時期を迎えています。

室内のプールと違い、海水浴場には思わぬ危険がいつぱいあります。北海道では、海での事故防止に向けての指導を行っています。

海水浴場の開設者はもちろんですが、遊泳などされる方も正しい知識とルールを守って、安全に心がけましょう。



## 離岸流をご存知ですか

海岸付近は地形により、たくさんの流れがあります。なかでも、離岸流とは岸から沖に向かう強い流れのことです。離岸流により、水際で泳いでいる人が沖に向かって流されてしまうため、大変危険で、水難事故も起きています。

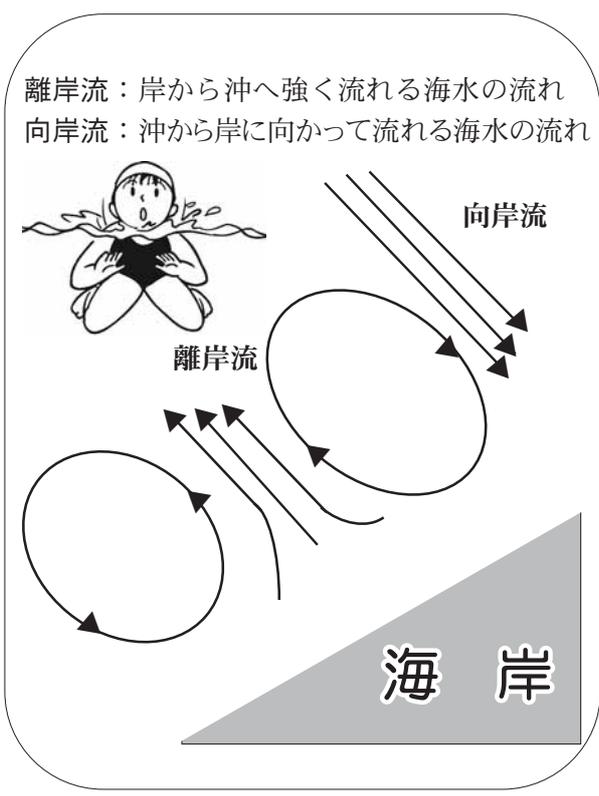
## 離岸流に巻き込まれたら

複雑な循環流が起りやすい海の中で発生する離岸流が沖に人を流すスピードは、オリンピックの競泳選手が泳ぐよりも速く、岸に向かって泳いでも沖に流されてしまうのです。

離岸流により沖に流されているときは、岸に向かって無理に戻ろうとしないで、「岸と平行に泳ぐこと」で抜けることができます。まず岸に対して平行に泳いで離岸流から抜け出すことです。もし向岸流にのることができると岸まで戻りやすくなります。

## 海水浴場利用者の心得

**1** 標旗、うき等で区画された遊泳区域内で遊泳しましょう。



**2** 必ず準備体操をして、体を濡らしながら水に入ります。

**3** 次のような状況のときは、遊泳しないようにしましょう。

- ① 開設者が定めた利用時間外(夜間、早朝)であるとき
- ② 開設者が、遊泳することを危険または不相当と認め、遊泳を禁止したとき
- ③ 体調が悪いとき
- ④ 酒類を飲んだとき

**4** 遊泳区域を表示する標旗、うき等を移動したり、壊したりしないようにしましょう。

**5** 離岸流に流されたら、あわてずに海岸と平行に泳ぎ、流れから離れましょう。

**6** 他人の迷惑となる行為をしないようにしましょう。

**7** 幼児や児童には、必ず親など保護者が同伴しましょう。

**8** 空き缶、空きビン等のごみは所定の場所に持って行くか、家庭に持ち帰りましょう。

**9** 魚貝を採取しないようにしましょう。

**10** 遊泳区域内にコット、サーフボード、モーターボート、水上オートバイ等を乗り入れないようにしましょう。

**11** モリ、水中銃等を使用しないようにしましょう。

**12** 危険な遊戯等をしないようにしましょう。

**13** 貸ボートを利用するときは、その事業者の指示に従うとともに、事故防止に細心の注意を払いましょう。

**14** 公衆の安全、衛生及び風紀を損なうような行為をしないようにしましょう。

**15** 海水浴場に自動車で出かけるときには、交通の混雑が予想されるので、特に交通事故防止に努めましょう。

安平町土地改良区から用水路や農業用の施設などで遊ばないようにしましょう。もし、遊んでいる子どもを見かけたときは、皆さんの協力で水難事故を防ぎましょう。